

第3回エコラーニングツアー

～自然環境・生物多様性を学ぶフィールドワーク～

【開催日】

2023年11月18日(土)

【会場】

- ・ガイドと森の散策 ハックルベリーの森(福井県大野市南六呂師)
- ・ウッドクラフト体験 ノーム自然環境教育事務所(福井県大野市南六呂師169-124)
- ・福井県気候変動教育プログラム事業 荒島の郷(福井県大野市蔵生137-21-1)



森の散策、ウッドクラフト体験【協力事業者：ノーム自然環境教育事務所】

管理された森をガイドと散策しながら生物多様性について学びました。森の生き物がどのように生活し、人間が管理する森と生物多様性の関連性を実際のフィールドで学んでいただきました。

森の管理の一環で回収した枝を使ってバターナイフを作る「ウッドクラフト体験」も行い、森の資源の活用方法とともに自然との向き合い方について考えていただきました。



福井県気候変動教育プログラム事業【講師：アースサポーター 大橋 春美 氏】

福井県版気候変動教育プログラム「ミステリー」を用いたワークショップを行い、現在地球上で発生している事象がどのように温暖化に繋がっているのかについてグループに分かれて考察していただきました。

ワークショップ後の振り返りでは、環境問題解決のために今後取り組んでいきたいことを宣言していただきました。



【参加者の感想】

- ・自分の小さな行動で環境を少しでも改善できるかもしれないということがわかった。
- ・気候変動が世界にどのように影響しているのかを考えることができた。また、森の中で動物がどのように生活しているか、森に生きている植物が環境によってどのような特徴を得ていくのかなどを知ることができて新しい発見になった。
- ・地球温暖化という一つのものが多くの被害をもたらし、また、それによって被害が起きるといった悪循環が生まれるということを学んだ。
- ・SNSやメディアを通じて環境問題についての情報を得るより、身をもって体験した方が環境と向き合っていると感じました。